

一関工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	第二外国語Ⅱ (中国語Ⅱ)			
科目基礎情報								
科目番号	0100		科目区分	一般 / 選択				
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	未来創造工学科 (一般科目)		対象学年	5				
開設期	前期		週時間数	2				
教科書/教材	本間 史・孟 広学、「中国語ポイント42」(白水社)中国語辞書(中日・日中)							
担当教員	陳 茜							
到達目標								
<p>授業の目標するのは次の3つ、すなわち</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学生に中国語の正しい発音と正確な漢字の書き方を身に付けてもらうこと。 2. 初歩的な中国語文法を習い、練習を通じて、簡単な中国語会話ができるような基礎力を養うこと。 3. 学生に中国文化や習慣や中国と日本の相違点などを理解し、中国を知ってもらうこと。 <p>中国語の発音をしっかりと習得し、基本文法を修得する、国際性を身に付ける、異文化を知る、中国語でコミュニケーションできる楽しさを感じるよう目指す。 【教育目標】A・B</p>								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)			
評価項目1	中国語の発音記号(ピンイン)を見て読める、聞いて書ける。		中国語の発音記号(ピンイン)を見て読める。		中国語の発音記号(ピンイン)の読み書きができない。			
評価項目2	中国語で簡単なあいさつと日常会話ができる。		中国の漢字を見て、簡単なあいさつと日常会話ができる。		中国語で簡単なあいさつと日常会話ができない。			
評価項目3	日中異文化の違いをある程度理解ができる。		日中異文化の違いをある程度理解ができる。		中国語文章の読み書きができない。			
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	本講義は引き続き中国の文化に理解と関心を深めることを通じて中国語運用能力の向上を目指すとともに国際的に活躍する技術者としての基礎的な中国語能力を身につけることを目標とする。具体的に中国語の発音を練習し、中国語の基礎的な文法を習得できるよう目標とする。							
授業の進め方・方法	以上の目標達成のため、引き続き中国語の発音(ピンイン)を自主的に正しく発音できるようにするために毎回の授業中でピンインの練習は不可欠である。中国語の基本文法と基本文型を学びながら中国語会話や日本語を中国語に訳などをできるようにする。講義と演習形式。コミュニケーションの能力を身につけるため、パタン練習、ヒアリング、会話などを総合的に行う。							
注意点	【事前学習】毎回到教科書の内容を復習することと予習しておくこと。また、この授業では辞書が必要なので、各自に準備してください。 【評価方法・評価基準】試験結果(70%)で評価する。詳細は第1回目の授業で告知する。学習内容の理解に関して中国語レポートを提出すること(30%)。総合で成績60点以上を単位修得とする。初級中国語授業との一貫性、連続性に留意ください。							
授業の属性・履修上の区分								
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	前半の復習			ピンインの練習問題・文法の練習問題		
		2週	第6課 連動文の表現			中国語の連動文の使い方が理解できる		
		3週	第7課 助動詞の表現			中国語の助動詞の使い方が理解できる		
		4週	第8課 可能助動詞の表現			中国語の可能助動詞の使い方が理解できる		
		5週	第9課 進行と持続の表現			中国語の進行と持続の使い方が理解できる		
		6週	中国語の長文を読むの練習			中国語の文章をすらすら読めるように		
		7週	第10課 結果補語の表現			中国語の結果補語の使い方が理解できる		
	8週	自己紹介の中国語文章を書く			中国語の文章をすらすら書けるように			
	2ndQ	9週	第11課 方向補語の表現			中国語の方向補語の使い方が理解できる		
		10週	中国語文章の入力の練習			ピンインで中国語の入力ができる		
		11週	第12課 可能補語の表現			中国語の可能補語の使い方が理解できる		
		12週	自己紹介の発表			中国語で自己紹介ができる		
		13週	学習内容の確認					
		14週	学習内容のまとめ					
		15週	期末試験					
16週		試験の解説						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。			3	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。			3	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。			3	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。			3	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	

総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0